

海外発信に係る関係省庁等の連携事例(2008 年度)

1. 在外公館との協力による連携事例

事業名：National Cherry Blossom Festival(ワシントン D.C. 桜祭り)

関係省庁：外務省(在米日本大使館)、国土交通省、(独)国際観光振興機構

開催時期：2008 年 4 月 11 日(金)

開催場所：米国(ワシントン D.C.)

事業概要：ワシントン D.C. 周辺において、日本に関心を有する人が多数来場する標記イベントにブース出展し、訪日旅行の PR を実施し、訪日旅行への関心度向上を図った。また、(社)日本料理文化振興協会を招聘し、同協会に属する芸妓による日本舞踊の公演会を複数回実施し、訪日旅行への関心を一層盛り上げた。

連携の内容：観光ブース出展、大使館文化広報センターでの日本舞踊公演会の実施。

事業名：ビジットジャパンキャンペーン・ヒスパニックセミナー

関係省庁：国土交通省、(独)国際観光振興機構、外務省(在マイアミ日本総領事館)

開催時期：2008 年 6 月 19 日(木)

開催場所：米国(マイアミ)

事業概要：ヒスパニック富裕層の訪日旅行促進のためのリテラー対象セミナーを在マイアミ総領事公邸で実施し、セミナー後には日本への関心を高める目的で日本料理を供した。

連携の内容：セミナー会場として総領事公邸を利用するとともに、セミナーに先立って総領事より歓迎の挨拶ならびに日本のポップカルチャーを始めとする多彩な魅力についてプレゼンテーションを実施。

事業名：ビジットジャパンキャンペーン・米国コンベンションセミナー

関係省庁：国土交通省、(独)国際観光振興機構、外務省(在米日本大使館)

開催時期：2009 年 2 月

開催場所：米国(ワシントン D.C.)

事業概要：ワシントン D.C. において、日本側参加者(日本の国際会議観光都市、コンベンション推進機関、コンベンション関連企業(会議施設、ホテル、DMC 等))による国際団体本部関係者、ミーティングプランナー、インセンティブハウス等に対するプレゼンテーション、米国側参加者とのトレードショー及びレセプションを実施。

連携の内容：会場として旧大使公邸を利用予定。

事業名：南カリフォルニア日米協会創立 100 周年記念事業（予定）

関係省庁：外務省（在ロサンゼルス総領事館）、農林水産省、（独）国際交流基金、（独）日本貿易振興機構等

開催時期：2009 年 3 月 5 日（木）

開催場所：米国（アナハイム）

事業概要：南カリフォルニア日米協会創立 100 周年記念事業（米国各地の日米協会のうちのひとつである同協会が主催する事業）において、来場者等に対して、日本の農林水産物・食品の品質やヘルシーさ等を紹介・宣伝する事業。日本の食材・食文化に関する理解を増進し、また、日本食ファンの裾野を拡大し、米国市場への輸出促進を図ることを目的とする。

連携の内容：外務省（在ロサンゼルス総領事館）、農林水産省、（独）国際交流基金、（独）日本貿易振興機構等が一体となり、創立 100 周年記念事業を実施。

事業名：Japanese Food & Sake Japanese Culture Festival（仮称）

関係省庁：外務省（在ロサンゼルス総領事館）、農林水産省、経済産業省、国土交通省、（独）国際交流基金、（独）日本貿易振興機構、（独）国際観光振興機構

開催時期：2009 年 3 月 5 日（木）

開催場所：米国（アナハイム）

事業概要：米国人に対し日本食文化を中心に紹介するイベントを開催。あわせて、日本の文化及び観光なども広く知らしめることを目的にイベントを開催。

連携の内容：イベントへの共同参加。

事業名：ジャパンエキスポ 2008

関係省庁：外務省（在仏日本大使館）、国土交通省、（独）国際観光振興機構

開催時期：2008 年 7 月 3 日（木）～6 日（日）

開催場所：フランス（パリ）

事業概要：フランス最大級の日本のポップカルチャーイベントである当該イベントにおいて、日仏友好 150 周年・日仏観光交流年を PR。来場者は約 13 万人で、その多くが日本のアニメ、マンガ、ゲーム、ファッションに興味のある若者層であった。

連携の内容：（独）国際観光振興機構が観光関連情報を提供し、大使館から日本全体の紹介やビザの情報、フランスで行われている日仏友好 150 周年関連情報を提供。

事業名：日韓交流おまつり 2008

関係省庁：外務省(在韓日本大使館)、国土交通省、(独)国際交流基金、(独)国際観光振興機構

開催時期：2008年9月27日(土)、28日(日)

開催場所：韓国(ソウル)

事業概要：日韓友情年の2005年以降、日本大使館、ソウルジャパンクラブ、韓国在住の日系企業、韓国企業等が中心となって実施している事業。両国の「まつり」を通じて日韓交流を促進することを目的とする。

連携の内容：(独)国際観光振興機構が日本の高校生による伝統芸能3団体を派遣した他、観光ブースを出展。2007年に続き、ビジットジャパンキャンペーン親善大使の歌手・ユンナ氏がイベントに出演。(独)国際交流基金の特定寄附金制度を通じて、民間企業が資金協力。

事業名：JAPAN WEEK(韓国)

関係省庁：外務省(在韓日本大使館)、国土交通省、(独)国際交流基金、(独)国際観光振興機構

開催時期：2008年10月27日(月)～11月7日(金)

開催場所：韓国

事業概要：毎年、日本大使館・領事館の主催により韓国各地で開催される行事。2008年は済州島で実施の予定。期間中、日本をテーマにした様々なイベントが開催される。

連携の内容：(独)国際観光振興機構は観光ブースの出展、学生を対象とした「訪日旅行セミナー」の開催など、日本の観光PR事業を実施予定。(独)国際交流基金は現代音楽公演、落語公演、写真展等を実施予定。

事業名：Anime Festival Asia 2008

関係省庁：外務省(在シンガポール日本大使館)、国土交通省、(独)国際交流基金、(独)国際観光振興機構

開催時期：2008年11月22日(土)、23日(日)

開催場所：シンガポール

事業概要：シンガポール市内のコンベンションセンターにおいて、シンガポール・コスプレ・クラブ、シンガポール国立大学、キャセイシネマ、バンダイ等との連携の下、当地の広告会社が主催する日本のアニメ文化を紹介するイベント。総来場者数は2日間で65,000人を想定。会場内はマンガゾーン、コスプレゾーン、秋葉ゾーンなどの複数のパビリオンに分かれて構成。

連携の内容：日本大使館は会場内で日本のポップカルチャー全般についての紹介ゾーンを、(独)国際観光振興機構は「Visit Cool Japan」テーマゾーンにおいて日本のポップカルチャーに関連した観光スポットの紹介を行う予定。
(独)国際交流基金はアニメーション専門家の派遣を検討中。

事業名： JAPAN WEEK (豪州)

関係省庁：外務省(在ブリスベン総領事館)、国土交通省、(独)国際観光振興機構

開催時期：2008年8月16日(土)～23日(土)

開催場所：豪州(ブリスベン)

事業概要：日本文化のPRのため、1週間にわたり生け花、日本舞踊など様々な文化デモンストレーションを実施。

連携の内容：(独)国際観光振興機構が観光ブースを出展。

事業名：キャンベラ・キャンドル・フェスティバル

関係省庁：外務省(在豪日本大使館)、国土交通省、(独)国際観光振興機構

開催時期：2008年9月27日(土)

開催場所：豪州(首都特別区)

事業概要：ACT(豪州首都特別区)政府と奈良が姉妹都市であることを記念し、会場に2000個以上のキャンドルを灯して奈良の燈火会を再現するほか、和太鼓、習字、折り紙など文化デモンストレーション、食ブース出展等を通して日豪の文化を相互に紹介。

連携の内容：(独)国際観光振興機構が観光ブースを出展。

事業名：文化庁文化交流使事業

関係省庁：文部科学省、外務省(在外公館)、(独)国際交流基金

事業概要：文化庁長官が、国内外で活躍している日本文化に携わる芸術家、文化人、研究者等を一定期間「文化交流使」として指名し、講演等日本文化紹介のための活動を委嘱する事業。文化人のネットワークの形成と、世界の人々の日本文化への理解の深化に資することを目的とする。

連携の内容：文化交流使の指名にあたって、国内での調査の他、外務省の在外公館及び(独)国際交流基金在外事務所と連携し、ニーズ調査を実施している。また、派遣国において交流使事業を活用した文化事業の実施を推進するため、文化交流使の派遣に関して在外公館に情報提供を行っている。

2. 海外巡回事業に係る連携事例

事業名：日本食文化紹介事業

関係省庁：(独)国際交流基金、農林水産省

開催時期：2008年10月～2009年3月

開催場所：米国、欧州等

事業概要：米国、欧州等に専門家を派遣し、懐石料理等の和食や食を題材としたアニメーションの紹介等を通じて、日本の食文化を諸国に発信する。

連携の内容：農林水産省より提供された「The Food of Japan-Culinary Delights for the Body and Soul (Animated Version)」等のDVDの上映を予定する他、事業内容により現地在外公館が同省より日本食材の提供を受ける予定。

事業名：「川喜多かしこ生誕100年記念」日本映画海外巡回特集上映

関係省庁：(独)国際交流基金、(独)国立美術館(東京国立近代美術館)

開催時期：2008年5月28日～2009年3月31日

開催場所：欧州・北米

事業概要：黒澤明、大島渚他日本を代表する全8人の映画監督のそれぞれ3作品(合計24作品)を欧州と北米計9都市の著名映画祭やシネマテークにて広く紹介する。

連携の内容：標記巡回上映事業を(財)川喜多記念映画文化財団、(独)国際交流基金及び(独)国立美術館(東京国立近代美術館フィルムセンター)が共催し、三者がそれぞれ上映フィルムを提供。

事業名：海外日本古美術展

関係省庁：文部科学省、国土交通省、(独)国際交流基金

開催時期：2008年4月18日～6月22日

開催場所：ブラジル(サンパウロ)

事業概要：日本の優れた文化財を紹介することにより、日本の歴史・文化に対する理解の増進と国際親善の推進に寄与することを目的として、毎年海外で古美術展を開催する事業。2008年度は、ブラジルのサンパウロ州立美術館で開催した「江戸の工芸展」において、江戸時代の工芸品(陶磁器等)の変遷がわかる代表的な文化財を展示し、華やかで繊細な江戸時代の技と美を紹介した。

連携の内容：展示期間中、サンパウロ州立美術館の協力を得て、美術館で国土交通省作成の「YOKOSO! JAPAN」のリーフレットを配布。(独)国際交流基金は、サ

ンパウロ日本文化センターを通じて展覧会の現地コーディネーター等に協力。

事業名：「WA-現代日本のデザインと調和の精神」展(フランス/パリ)

関係省庁：(独)国際交流基金、経済産業省、(独)日本貿易振興機構

開催時期：2008年10月22日～2009年1月31日(予定)

2009年以降、欧州各国(ハンガリー、ドイツ等)を巡回予定。

事業概要：日本のプロダクトデザインのさまざまなフィールドから優れたデザイン約160点を選び出して紹介し、現代日本デザインのダイナミックな動きとその背景となる事象を紹介する展覧会。

連携の内容：同時期に経済産業省・(独)日本貿易振興機構が実施するファッション関連イベントとの広報上のタイアップ。

事業名：歌舞伎錦絵展示・歌舞伎舞踊レクチャー・デモンストレーション

関係省庁：(独)国際交流基金、(独)日本芸術文化振興会(国立劇場)

開催時期：歌舞伎錦絵展示 2008年11月26日～12月5日(ジャカルタ)、12月11日～22日(スラバヤ)、12月8日～20日(バンコク)

レクチャー・デモンストレーション 2008年12月4日～5日(ジャカルタ)、12月3日、11日(スラバヤ)、12月8日(バンコク)

開催場所：インドネシア、タイ

事業概要：日本インドネシア国交樹立50周年を記念して、国立劇場所蔵の錦絵(歌舞伎錦絵)や歌舞伎紹介パネル等の展示と歌舞伎舞踊デモンストレーションの同時企画をインドネシア(ジャカルタ、スラバヤ)で実施。またタイ(バンコク)へも巡回する。

連携の内容：(独)国際交流基金及び(独)日本芸術文化振興会(国立劇場)の共催事業。

事業名：WASHOKU-Try Japan's Good Food 事業

関係省庁：農林水産省、外務省(本省、在外公館)、経済産業省、(独)国際交流基金、(独)日本貿易振興機構、(独)国際観光振興機構等

開催時期：在外公館等からの要請に基づき随時実施。

事業概要：オピニオンリーダー等が参加する、在外公館等主催の会食やレセプション等において、農林水産省が旬の高品質な日本食材等を提供するとともに、パンフレットやプロジェクター等を活用し日本食・日本食材等の魅力を伝える。

連携の内容：在外公館等の施設(公邸等)や人材(公邸料理人)等を活用。海外貿易会議、国際旅行博、日本食ウィークや日本食・日本酒イベント等の機会を活用。

機会により、経済産業省、(独)国際交流基金、(独)日本貿易振興機構、(独)国際観光振興機構等が協力。

事業名：国際芸術交流支援事業

関係省庁：文部科学省、外務省

事業概要：我が国と外国との二国間における芸術交流と海外の優れた芸術団体との共同制作公演や世界で開催される有名なフェスティバル等への参加を支援することにより、芸術による国際交流を推進するとともに、世界最高水準の芸術家の養成を図る事業。

連携の内容：我が国と外国との国際交流年事業等にかかる海外公演及び外国から芸術団体を招聘して行う公演については、通常の海外公演等より支援対象となる経費の範囲を拡げて支援を行い、国際交流においてより一層の充実を図る。

3. 国内における連携事例

事業名：サミットの間を活用した WASHOKU-Try Japan' s Good Food 事業

関係省庁：農林水産省、外務省

開催時期：2008年7月7日(月)～9日(水) (北海道洞爺湖サミット開催期間中)

開催場所：国内 (北海道)

事業概要：取材の拠点となる国際メディアセンター(IMC)において、外国プレス・メディア関係者等に対して、日本食・日本食材等を提供することにより、日本食文化や日本食・日本食材等の魅力を広く海外にPRした。

連携の内容：外務省が運営管理する国際メディアセンターのスペースを本事業用に割り当て、メディアセンター内において日本食・日本食材の提供等を実施。

事業名：横浜トリエンナーレ 2008

関係省庁：(独)国際交流基金、外務省、文部科学省、国土交通省、(独)国際観光振興機構

開催場所：国内 (神奈川)

開催時期：2008年9月13日～11月30日

事業概要：2001年に始まった現代美術の国際展「横浜トリエンナーレ」の第3回展。今回の全体テーマは、「タイムクレヴァス(時の裂け目)」。世界各地より60～70名の作家が集い、多様な作品(映像、インスタレーション、写真、絵画、彫刻等)を一堂に展覧。

連携の内容：(独)国際交流基金が横浜市等との共催により開催。(独)国際観光振興機構は海外旅行代理店に対する広報及びツアー造成勸奨等につき協力。外務省及び文化庁は広報面等で協力。

事業名：JAPAN 国際コンテンツフェスティバル

関係省庁：経済産業省、総務省、外務省、文部科学省、国土交通省

開催時期：2008年9月30日～10月28日

開催場所：国内（東京）

事業概要：JAPAN 国際コンテンツフェスティバルは、日本が誇るゲーム、アニメ、マンガ・キャラクター、音楽、放送、映画といったコンテンツ産業に関わる各種イベントが連携して開催する世界最大規模の統合的コンテンツフェスティバル。東京国際映画祭、東京ゲームショウ、文化庁映画週間等 15 のオフィシャルイベント及び 9 のパートナーイベントにより構成される。日本発のあらゆるコンテンツが相互に影響しあいながら連携し、その発信・伝達のためのメディア技術産業とも連携しつつ新たな可能性を創造し、広く海外にアピールしていく世界最大のコンテンツフェスティバルを目指す。

連携の内容：関係省庁及びコンテンツ産業に関わる各種イベントが横断的に連携し、一定期間に集中開催。

事業名：国際芸術見本市「インターナショナル・ショーケース 2009」

関係省庁：文部科学省、(独)国際交流基金

開催時期：2009年3月4日(水)～7日(土)

開催場所：国内（東京）

事業概要：我が国及び海外の舞台芸術家・芸術団体等に上演機会を提供することによって、我が国の舞台芸術(音楽、演劇、舞踊等)の海外発信を促進するとともに、我が国を中心として国際文化交流の推進を図る。文部科学省が主催する事業。

連携の内容：(独)国際交流基金及び(財)地域創造が共催する「東京芸術見本市」と同時開催することにより、日本の舞台芸術の効果的な海外発信を図る。「東京芸術見本市」は、日本で行われる国際見本市の中でも最大規模を誇り、海外の劇場関係者及び公演制作者等が多く集まるイベント。

事業名：新たな外国人向け映像国際放送の実施

関係省庁：総務省、外務省、関係省庁

開催場所：国際放送

事業概要：平成 21 年 2 月初旬より「新たな外国人向け映像国際放送」の開始を予定している。これにより、我が国からの映像による情報発信を拡充し、「日本の対外イメージの向上、親日感の醸成」「欧米によるアジア理解の向上」を通じて、「日本のプレゼンスの向上、国際世論形成力の向上」を目指し、究極的に産業、観光振興等の幅広い国益を増進させる。

連携の内容：民間参加を促進しつつ、海外の視聴者の拡大を図るとともに、その積極的な活用や必要な支援策について政府や関係団体が一体となった取組を推進。

スケジュール等：2008 年 9 月 株式会社日本国際放送の事業会社化
2009 年 2 月初旬 新テレビ国際放送の開始

事業名：「Web Japan」の充実・利便性向上

関係省庁：外務省、各省庁

開催場所：インターネット上

事業概要：海外への日本事情紹介のウェブサイトである「Web Japan」を運営。

連携の内容：「Web Japan」の中の「Japan Links」のコーナーに全省庁の英語 HP へのリンクを設定。更なる改善に向け、各省庁等から具体的な提案があれば、その要望を踏まえ、相互リンクなどを検討。